

平成 26 年度 北信越ブロック 青少年国際交流を考える集い開催要綱

1. 趣旨

内閣府、北信越ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者、国際交流に関心のある青少年等が、事後活動の情報交換を行うと共に、地域、職場等における事後活動の促進、国際交流及び国際親善についての研究協議を行うことにより、青少年の育成、国際交流及び国際親善の促進に寄与することを目的とする。

2. テーマ

幸福度日本一の福井から 届けよう世界へ

～地方の特色をいかした国際交流・社会貢献ができる人材育成を目指そう～

海外への行き来がしやすくなり、グローバル化が一層進む現在においては、様々な場で、自身の国や生まれ故郷について紹介する機会が増えている。自分では当たり前の価値観や食べているもの、使っているものが、実は他の地域、国から見ると素晴らしいものであることもあり、それらを把握して誇れる故郷の魅力を効果的に発信していくことが、グローバル社会で地域の活性化をしていく際には必要と考える。

福井県は健康長寿の県であり、教育にも力を注いでいる。そして自然豊かで、食に恵まれ、文化、歴史が根づいた地方でもある。こうした特色は福井県が幸福度日本一という称号を得た際の礎となっているが、その良さを国内あるいは国外に向けてアピールすることが重要であり、またその担い手の育成が必要である。

この状況を鑑み、本集いでは、福井県の良さや特色を改めて振り返り、理解を深めながら、地方の特色をいかした国際交流及び社会貢献のあり方について考えるとともに、日本や自分の故郷について自信をもち世界に向けて発信できる青少年を育成するためのヒントを得ることをねらう。

3. 主催

内閣府

日本青年国際交流機構

一般財団法人 青少年国際交流推進センター

福井県青年国際交流機構

4. 後援

福井県 鯖江市 公益財団法人福井県国際交流協会 鯖江市国際交流協会

福井県青少年団体連絡協議会 丹南ケーブルテレビ株式会社 福井新聞社 (予定)

5. 主管

平成 26 年度「北信越ブロック 青少年国際交流を考える集い」実行委員会

6. 期日

平成 26 年 9 月 20 日 (土) ～21 日 (日)

7. 会場

(会場名) 神明苑

(会場住所) 鯖江市神明町 2-8-4

(電話番号、FAX 番号) TEL (0778)52-5165 / FAX (0778)51-4380

8. 参加対象者

内閣府、各ブロック内の地方公共団体が実施した青少年国際交流事業の既参加者、及び

国際交流に関心のある青少年等

9. 問合せ先

北信越ブロック青少年の国際交流を考える集い 事務局 小林仁志

TEL 090-2090-3835

E-Mail fukuiyeoh21@yahoo.co.jp

10. 参加費

宿泊（全日程参加） 10,000 円 （懇親会費込み、1泊2日朝食付）

※小学生以下の子供の参加費については要相談

日帰り参加（懇親会費込み） 5,500 円

講演会・分科会のみ参加 500 円

11. 参加申し込み

別紙の「参加申込書」に、氏名、住所、性別、連絡先（電話番号等）、参加人数、懇親会参加の有無、宿泊の有無等を明記の上、9月5日（金）までに、下記まで、郵送か E-mail のいずれかで申し込み（参加費は事前振込みにて）。

- 【申し込み先】 ①郵送の場合 〒918-8105 福井県福井市木田2丁目1907-E棟
福井県青年国際交流機構事務局 小林仁志 宛
②E-mail の場合 fukuiyeoh21@yahoo.co.jp

- 【振込み先】 福邦銀行（フナ） 幾久支店（イヒサ） 普通預金 口座番号 5242148
福井県青年国際交流機構 事務局長 小林仁志

12. 日程

第1日目 <9月20日（土）>

12:30～13:25 国際交流事業関係者連絡会議【会場 あおい】

13:00～13:30 受付

13:30～14:00 開会式【会場 九頭竜（会議室）】

14:00～15:30 分科会

- ・分科会1：ボディエクササイズで健康づくり
～若者主体で行う地域の健康増進活動を体験する
担当…ほっとりハビリシステムズ
- ・分科会2：岡保地区の酒造りの取り組み
～地域の特産・特性をいかした地域活性化の方法と秘訣を学ぶ
担当…岡保まちづくり委員会
- ・分科会3：世界の仲間と語ろう
～鯖江における取り組みを通して、地域でできることを考える
担当…鯖江市国際交流協会

16:00～17:30 基調講演【会場 九頭竜（会議室）】

演題 『世界に発信 福井から ～和食の心と食育文化』

講師 上野 真子 氏

（学校法人青池学園 講師、管理栄養士、介護食士1級）

18:30～20:30 懇親会【会場 つつじ(大広間)】

第2日目 <9月21日(日)>

09:30~11:00 帰国報告及び震災復興にかかわる活動報告 [会場 九頭竜(会議室)]

・震災復興にかかわる活動報告

～被災地の今 震災復興という形で地域に貢献できる人材の育成

報告者…佐藤 周一 氏

(元福島県飯館村役場生活支援対策課長、元 IYEO 副会長)

・帰国報告会

白崎里菜 第20回 国際青年育成交流事業(2013)

大正友貴 グローバルリーダー育成事業(2013)

11:00~11:15 閉会式

11:30~

地域理解研修 (任意参加 参加費実費)

～福井の食を体験し、地場産業(眼鏡)を見学するツアー

訪問先 くらそば 幸道(越前そば店)

めがねミュージアム(鯖江市新横江2-3-4 めがね会館)

13. 実行委員会

実行委員長	鈴木宏依	第26回	日本・韓国青年親善交流事業(2012)	永平寺町
副実行委員長	峯田雅朗	第5回	青年社会活動リーダー育成プログラム(2006)	鯖江市
事務局長	小林仁志	第6回	青年社会活動リーダー育成プログラム(2007)	福江市
委員	小島陽子	第22回	東南アジア青年の船事業(1995)	鯖江市
委員	白崎智恵	第6回	青年社会活動リーダー育成プログラム(2006)	福江市
委員	田中克宜	第26回	日本・中国青年親善交流事業(2004)副団長	福江市
委員	増永淳子	第13回	青年の船事業(1979)	福江市
委員	山口博士	第2回	日本・韓国青年親善交流事業(1988)	あわら市
委員	吉本與史一	第6回	青年社会活動リーダー育成プログラム(2007)	敦賀市